



多くの来場者が草花を愛でました



心癒されるひとときです

花と緑の亀岡

いつぱいのまち

桂川市長のまちづくり通信 ⑨ 拡大版



七谷川沿いに咲き誇る桜

4月21・22日にガレリアかめおかで開催した「花と緑のフェスティバル」では、今年も実に華やかな花の香りと清らかな緑に包まれた会場で市民の皆さまと交流することができ、心と時間を過ごすことができました。亀岡市が取り組む「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム・プロジェクト」も市民の皆さまと手を携える中で着実に進んでいます。この花と緑が織り成す亀岡のまちの魅力を、さらに広めていきたいと思えます。

花と緑のフェスティバル

亀岡さくらまつりにも多くの人々にお越しいただきました。さくら公園や南郷公園、亀岡運動公園周辺などをはじめとする市内各所でさくらを愛でるひとときは、ふるさと亀岡の豊かな春を感じ、心洗われる時間です。私は、この美しさこそが、亀岡のアピールポイントであると考えています。

亀岡さくらウィーク

色とりどりの花とさわやかな緑があふれる亀岡の春、4月1日から10日までを「亀岡さくらウィーク」とし、今年も各所で咲き誇る美しいさくらを楽しむことができました。4月1日には七谷川野外活動センターがリニューアルオープンし、7日の「2018



満月とライトアップされた桜(七谷川)



にぎわう屋下がり(南郷公園)



さらに充実した施設となった七谷川野外活動センター



絶好の散歩道(亀岡運動公園周辺)



華やかなフラワーアレンジメントに夢中!



お茶席では南丹高校生からおもてなしをいただきました(亀岡さくらまつり・七谷川野外活動センター)

遊・You・かめおか

～ 5月のイベント情報～

オープンガーデンかめおか2018



5月19日(土) 20日(日) 午前10時～午後4時

参加無料

市内一円48庭参加のオープンガーデンのほか、ガレリアかめおかではコンサート、押し花体験会&作品展、バラの観賞や栽培相談、記念写真撮影とプリントの無料サービス(1組1回)など楽しさいっぱい! 花と緑に囲まれたひとときをお過ごしください!

- ところ 市内参加48庭、ガレリアかめおか芝生ひろばなど
- 問い合わせ オープンガーデンかめおか実行委員会事務局(都市整備課) ☎25-5071

SHOKUとWAZAのフェスティバル

森のステーションかめおかグランドオープン



●問い合わせ 商工観光課 ☎25-5034

5月26日(土) 午前10時～午後3時

こだわりの家庭菜園料理を提供する「菜園レストラン」、葉草の原っぱをイメージした「葉草原」がグランドオープン! 匠の技を体感するとともに、広大な森の中で亀岡流のリラックスをお楽しみください。

- ところ 森のステーションかめおか(亀岡市交流会館内)
- ※JR千代川駅から無料バスをピストン運行(当日午前10時30分～午後3時のみ)。

「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」構想 市民公開フォーラム



亀岡の地域資源を市の名所づくりなどに生かす事業と花と緑による景観を創出する事業を融合した「亀岡まるごとガーデンミュージアム」構想。その概要紹介と構想によるまちづくりについてパネルディスカッションを行います。

5月13日(日) 午後1時～3時

事前申込不要 参加無料

- ところ ガレリアかめおか2階大広間
- 問い合わせ 都市計画課 ☎25-5046



「水鳥の道」

etuen_udukiさんの投稿 2018年4月3日市内の水鳥公園にて。

広報担当より

平の沢池を巡る散策道「水鳥の道」。桜並木と水面のコントラストが見事です。



SNSから投稿しよう!

Twitter・Instagramからハッシュタグ「#亀岡自慢あれこれ」をつけて投稿してください! 亀岡市公式HPに掲載されるほか、広報紙にのるかもしれません!

亀岡市HPと連動!



広報クイズ

今季から女子サッカーなでしこ2部リーグに昇格したチームは「●●●●京都SC」さて●●●●に入る言葉は何でしょう ヒントは、広報紙の中にあります。締切日 平成30年 5月31日(木) (必着)

はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙「キラリ☆亀岡」の感想を書いて、〒621-8501(住所不要)市秘書広報課へ。市ホームページからのご応募もお待ちしております。正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。【前月の答え】『テラス』でした。たくさんのおはがき、ありがとうございました。



明智がめまる

●ハイ! 広報広聴係です ● 今回、3面では「京都・かめおか観光PR大使」について、また4面では市民の皆さんからの投稿による新企画「今月のみんなの亀岡自慢あれこれ」を掲載しています。「情報」を発信し多くの人に伝えるためのツールは、SNSをはじめとするインターネットが普及した現在、昔よりも選択肢が増え便利になってきたと言えるのかもしれませんが、その一方、近年紙媒体が手にとりづらいになってきていること、またインターネットは読み手に膨大な情報の中から選ばれる、また見つけてもらう難しさがあります。亀岡市では主に紙媒体とインターネットを用いた広報活動を行っています。多くの人に亀岡の魅力を「伝える」ためには、内容だけでなく見せ方、伝え方を考え続けていかなければならない日々感じています。新たに就任いただいた観光PR大使の3名、そして市民のみなさんとも、これからは亀岡の魅力を発信し、伝えられるよう工夫をし続けていきたいと思えます。(井原)